



2015年4月15日

報道関係各位

社会現象になった対戦玩具が進化して復活！

次世代ベゴマ「**バイブレードバースト**」7月下旬発売！

コマをぶつけて相手を破壊(バースト)！ 極小チップ・クラウドシステムを採用

株式会社タカラトミー

株式会社タカラトミー(代表取締役社長:富山幹太郎/所在地:東京都葛飾区)が1999年から展開する「ベイブレード」は、世界80以上の国と地域で、累計出荷数3億5,000万個以上、累計売上3,650億円以上(市場ベース)を記録し、世界中の子どもたちから支持されてまいりました。今回、新たなギミックと最新技術を取り入れ、シリーズ最新作「バイブレードバースト」として7年ぶりに復活※1させ、2015年7月下旬から発売いたします。



「バイブレードバースト」メインカット

「ベイブレード」は日本の伝承玩具であるベゴマを現代風にアレンジした対戦玩具です。デザイン性が高く、パーツを組み替えて改造することができ、専用の発射装置「ランチャー」で誰でも簡単に回せることを特徴とした「改造ができるバトル専用ゴマ」です。最新作「バイブレードバースト」は、子どもたちが熱中するリアルなバトルの面白さはそのままに、新しく「バーストギミック」や最新技術のNFCチップ、クラウドシステム等を導入し進化させました。今夏の国内発売後は海外でも順次展開し、2008年発売の第2世代(全世界出荷数約1億9000万個、売上2000億円以上/市場ベース)を上回る売上を目指してまいります。(1999年発売の第1世代は、全世界出荷数約1億6000万個、売上1650億円以上/市場ベース)

## ■これまでのベイブレードとの違い



バースト(破壊)イメージ

### 1. 破壊(バースト)ギミック

「ベイブレードバースト」は、これまでのシリーズには無かった、相手を”破壊(バースト)”させて勝つという新たなギミックを取り入れました。コマ本体が上から①レイヤー②ディスク③ドライバーの3パーツで構成され、ひとつにロックされた状態になっているため、バトル時にコマとコマがぶつかって大きな衝撃を受けるとロックが外れて3パーツに分解されることで“バースト(破壊)”が起こります。タイプの違うコマ同士の相性によってバーストが起きる確率が異なり、それによってカスタマイズ欲求や戦略性が生まれます。

専用のスタジアム(競技場)から相手を外へ出した方、またはスタジアム内で相手より長くコマを回し続けた方が勝つというこれまでのルールに加え、新たにバーストギミックを取り入れることで、相手を破壊して勝つ爽快感や、自分のコマをバラバラにされて負ける悔しさが生じ、男の子の闘争本能を掻き立て、より白熱したバトルが可能になりました。

### 2. ベイクラウドシステムで、ベイブレードの記録を可視化

記録端末「ベイロガー」※2により、子どもたちの日々の練習や回転数、購入したパーツでのカスタマイズ履歴や、大会の参加、入賞結果など、子どもとベイブレードの”成長の記録”をリアルタイムで記録し、閲覧することが可能になりました。データはスマートフォンの専用アプリやインターネット、店頭端末、筐体等と連動しており、いつでもどこでも自分の記録を見ることができます。記録を可視化することで、子どもたちが自分たちの頑張りを振り返り、達成感を味わうことができます。また、これらの全ての行為がポイント化されるため、遊べば遊ぶほどポイントが貯まり、そのポイントを貯めることでさらに遊びが広がる仕組みになっています。

さらに、「ベイロガー」同士をかざすことでフレンド登録ができ、友だち同士でお互いの記録をシェアしたり、ランキングを確認することができます。



ロガーをセットしシュートカやシュート回数を記憶



ロガーをかざしてフレンド登録



専用アプリと連動し記録を閲覧

### 3. 村田製作所の極小NFCチップ※3搭載でベイブレードが成長する。

「ベイブレードバースト」のコマにはそれぞれに世界的なエレクトロニクス企業である株式会社村田製作所の極小NFCチップを搭載しました。このチップは、データを読み書きすることができ、今後展開する店頭筐体と連動します。コマ本体には、バトルの結果によって、それぞれ違うデータが書きこまれるため、「自分だけのコマ」としてそれぞれに個性を持たせることが可能になりました。

基本的なバトルは、1対1で行われ、自分の戦略に基づきカスタムしたベイブレードを、スタジアムで専用の発射装置「ランチャー」を使って“3、2、1、ゴーシュート!”という掛け声とともにシュート(発射)します。勝敗は、①相手より長く回る「スピンフィニッシュ」、②相手をスタジアムの外に出す「オーバーフィニッシュ」、そして今回新たに加わった③相手を破壊(バースト)させて勝つ「バーストフィニッシュ」の3つで決まります。子どもたちはどんな戦略で相手とバトルするのかを時間をかけて考え、こだわってカスタマイズし、勝負に挑みます。今回はさらにバーストフィニッシュが加わったことで戦略性や遊びの幅が広がりました。



「ベイブレードバースト」バトルイメージ

タカラトミーは、日本で古くから遊ばれ良質な文化として伝承されてきた「ベーゴマ」に、最新技術を取り入れ「ベイブレード」を展開してきました。自分のコマによって“今”目の前で繰り広げられるバトルがベイブレードのもつ最も大きな魅力です。最新作「ベイブレードバースト」では、バーストギミックによりさらに競技性が増したことに加え、最新技術のNFCチップやクラウドシステムを取り入れたことで、これまでにない遊びの価値を創造することができました。勝った負けたの喜びや悔しさ、本気で勝負するからこそ生まれるコミュニケーションは万国共通であり、その経験を通して子どもたち自身も成長していきます。ベイブレードが持つこうした魅力をさらに広げ、文化・言語・国境を越え世界中の子どもたちをつなぐ一つの共通言語となることを目指して「ベイブレードバースト」を展開してまいります。

### 【ベイブレードとは】

「ベイブレード」は、日本の昔ながらの伝承玩具「ベーゴマ」を現代風にアレンジした改造可能なバトル専用コマです。小学生男児が本能的に好む「バトル・カスタム(改造)・コレクション」の3要素を追求し、勝つ嬉しさ、負ける悔しさから創意工夫の意欲を生み、実際の人との対戦によってコミュニケーションを育みます。



第1世代(1999年)  
ベイブレード

第2世代(2008年)  
メタルファイトベイブレード

第3世代(2015年)  
ベイブレードバースト

## ＜商品概要＞

商 品 名 : 「B-01 DX スターター ヴァルキリー・ウイング・アクセル」  
「B-02 DX スターター スプリガン・スプレッド・フュージョン」  
希望小売価格 : 各2,200円(税抜)  
セット内容 : コマ本体×1、発射装置(ライトランチャー)×1  
スマートフォン連動デバイス(ベイロガー)×1  
商品サイズ : 約 W45 × H30 × D45mm(コマ本体)  
使用電池 : 単4アルカリ電池2本使用(別売)

商 品 名 : 「B-03 スターター ラグナルク・ヘビー・サバイブ」  
「B-04 スターター ケルベウス・セントラル・ディフェンス」  
希望小売価格 : 各1,200円(税抜)  
セット内容 : コマ本体×1、発射装置(ライトランチャー)×1  
商品サイズ : 約 W45 × H30 × D45mm

発 売 日 : 2015年7月下旬  
取 扱 場 所 : 全国の玩具専門店、百貨店・量販店等の玩具売場、インターネットショップ等  
公 式 H P : <http://beyblade.takaratomy.co.jp/>



「ベイブレードバースト」(左からケルベウス、ラグナルク、ヴァルキリー、スプリガン)

- ※1. 7年ぶりの復活:2008年8月、第2世代にあたる「メタルファイト ベイブレード」の発売以来、約7年ぶりの導入となります。
- ※2. ベイロガー:ベイブレードで遊ぶ子どもたちのベイブレードに関する活動を記録するデバイスです。シュート力を計測・記録でき、スマホ等と連動して閲覧することができます。店頭やイベントでもID代わりに利用することができます。
- ※3. NFCチップ:RFID 近距離無線技術を使用しております。

＜報道各位から本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社タカラトミー 広報部 TEL 03-5654-1280 FAX 03-5654-1380

＜読者から商品に関するお問い合わせ先＞

株式会社タカラトミー お客様相談室 TEL: 0570-04-1031(ナビダイヤル)

※IP 電話・一部携帯電話、PHS 及び海外からのお電話は03-5650-1031をご利用ください。